

ニュース 玉手箱



そばで町をPR ちょこつとにぎフェスを開催



ちよこつとにぎフェスが、11月21日(日)にKOE no KURA(こえのくら)で行われました。ちょこつとにぎフェスは、名物のそばを通じて町を盛り上げようと、大石田にぎりばつと部(高橋陽介部長)が主催するイベントで、昨年も、令和2年7月豪雨災害のチャリティーイベントとして実施されています。

この日は、町の郷土料理のにぎりばつとのテイクアウト販売のほか、北村山高校家庭クラブそばガールズのそば染物販売や福祉ボランティア「いこいの会」の手作りエコバック販売などが行われ、多くの参加者でにぎわいました。

キッズゲームコーナーでは、1回10円の募金制で行われ、集まった募金は町社会福祉協議会を通して赤い羽根共同募金に寄付されました。

大変ありがとうございました。

親子で作陶を楽しむ

親子でつくろう!陶芸教室が、11月13日(土)に次年子窯で行われました。このイベントは、大石田町地域学校協働本部が企画したもので、(株)ブリッジ次年子窯(高橋廣道代表)の協力で行ったものです。

この日は、町内の親子約30人が参加し、作陶を楽しみました。子どもたちは、最初は苦戦しながらも、親子で協力して細部に工夫を凝らしながら作陶を楽しんでいました。参加した遠藤寧久さん(大小4年)は、「最初難しかったけど、1回か2回やり直すと上手にできたので良かったです。」と話していました。



統計調査に尽力 5人が表彰される

ここの度、5人の統計調査員が統計功労者として表彰されました。統計調査員は、国勢調査、農林業センサス、経済センサス、労働力調査などの統計調査に従事しています。統計功労者表彰は、多くの統計調査に尽力し、多大な貢献をした方が受賞します。

表彰された方々は次のとおりです。大変おめでとうございます。



▲写真は桐原完司さん(今宿)

- 総務大臣表彰 桐原 完司さん(今宿)
- 山形県統計協会会長表彰 井上與四雄さん(南通)
- 山形県統計協会会長感謝状 常盤 知行さん(緑町)
- 村岡 真也さん(鷹巣2)
- 青木多喜子さん(大浦)

う〜んまい自然薯を収穫

自然薯収穫体験活動が、11月22日(月)に大石田南小隣の自然薯畑で行われました。これは、特産の自然薯栽培を通して、将来の職業選択や郷土への愛着を深めてもらおうと、大石田町地域学校協働本部が企画したもので、大石田町新作物開発研究会(海藤明会長)の協力で行ったものです。

この日は、町内3つの小学校から6年生児童50人が参加し、大きく育った自然薯を収穫しました。児童は、研究会のメンバーに指導を受けて土を掘り返し、長いもので1メートルほどに育った立派な自然薯を次々に引き抜き、収穫を喜んでいました。



赤い羽根共同募金 心温かい善意に感謝

町内の各小中学校の児童生徒代表が役場を訪れ、赤い羽根共同募金を町社会福祉協議会に寄付しました。町民の皆さんからいただいたたくさんの方の善意の募金は、困っている方のために、大切に使われます。大変ありがとうございました。



大石田北小学校の皆さん



大石田中学校の皆さん



大石田南小学校の皆さん



大石田小学校の皆さん